

第27章 地域編③：東部

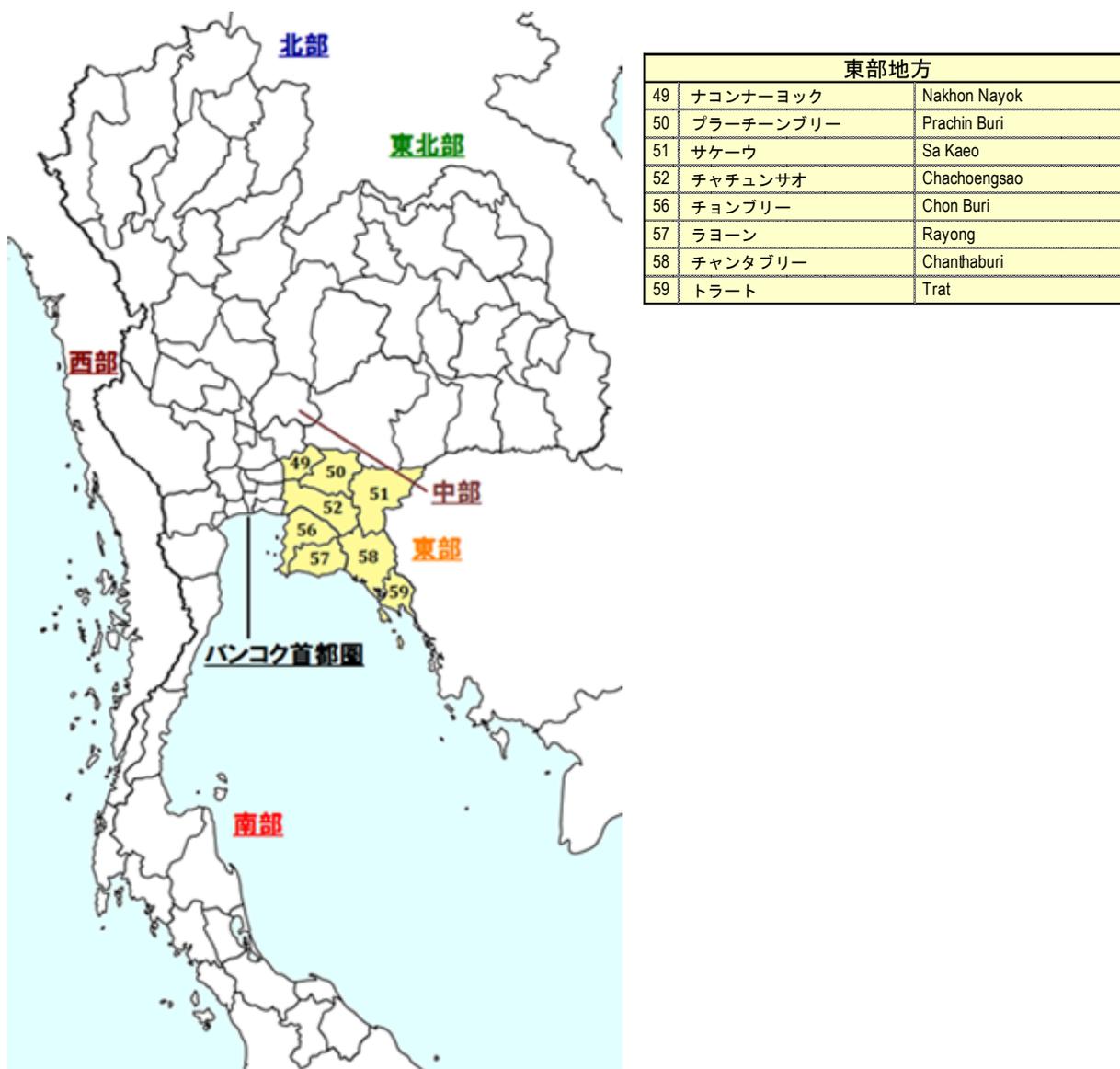
1. 地域概要

(1) 概要

①東部地方のタイにおける経済的地位

東部地方は、タイにおける製造業（自動車産業、化学産業）の一大集積地となっており第2次産業の構成比が高い（64.2%）。名目GDP（2020年）は2兆6,872億バーツと、バンコク首都圏に次ぐ水準にあるものの、1人あたりGDPは、チョンブリー（471,723バーツ）、ラヨーン（831,734バーツ）、プラーチンブリー（510,887バーツ）はバンコク首都圏（446,602バーツ）よりも高い水準にある。特にラヨーン県の1人あたりGDPは、タイ全国で最も高い水準にある。

図表 27-1 タイ東部地方の位置



図表 27-2 東部地方概要

No	県名	(英語名)	名目GDP [2020年] (100万バーツ)	人口 [2020年] (1,000人)	1人あたりGDP [2020年] (バーツ)
	東部地方	Eastern	2,687,222	6,159	436,308
56	チョンブリー	Chon Buri	892,062	1,891	471,723
57	ラヨン	Rayong	857,191	1,031	831,734
52	チャチュンサオ	Chachoengsao	346,104	858	403,574
50	プラーチーンブリー	Prachin Buri	326,113	638	510,887
58	チャンタブリー	Chanthaburi	142,687	561	254,246
51	サケーウ	Sa Kaeo	46,558	647	71,924
59	トラート	Trat	45,349	272	166,451
49	ナコンナーヨック	Nakhon Nayok	31,158	261	119,304

(出所) National Economic and Social Development Board より作成

②工業団地・日系企業進出動向

東部地方には、48カ所もの工業団地が存在し、日系企業の進出・企業活動も、自動車を中心として大きく展開されている。中でも特に規模の大きいアマタシティ・チョンブリー（旧アマタナコン）工業団地には、レンタル工場等を含め700社以上の企業が入居し、この内の6割以上を日系企業が占めている。

また、同工業団地は開発のコンセプトにトータルな「街づくり」を掲げ、病院、学校、レストラン、ゴルフコース、居住地域等、働く人々の生活に配慮した様々なサービスやファシリティが展開されている。2019年5月には、開発企業のアマタシティ社が、日本のフジタ、海外交通・都市開発事業支援機構(JOIN: Japan Overseas Infrastructure Investment Corporation for Transport & Urban Development)と共同でホテルの建設・運営やバスターミナルの整備等を行う都市開発を着工した。

ホテルでは、オークラニッコーホテルマネジメントが運営を行う「ホテル・ニッコー・アマタシティ チョンブリー」が2022年に開業している。工業団地からスマートシティへの転換を掲げており、各国が高い関心を寄せている。

2018年5月に東部特別開発地区法(Eastern Special Development Zone Act B.E. 2561)が制定され、ラヨン県、チョンブリー県、チャチュンサオ県の3県（その他、追加で指定される地域を含む）が東部特別開発地区に指定されている。同開発地区内の特別区（EECi: イノベーション特別区、EECd: デジタルパーク・タイランド、EECa: 東部航空都市）で、特定産業（図表 27-3）に指定されている12分野の事業を行う場合には、法人税が上限額の設定無しで最大13年間免除される等、手厚い特典が用意されている。

図表 27-3 ターゲット産業

1 次世代自動車	7 航空・物流
2 スマート電子機器	8 バイオ燃料・バイオ化学
3 高付加価値の観光・メディカルツーリズム	9 デジタル経済
4 農業・バイオテクノロジー	10 医療ハブ
5 未来のための食品	11 教育
6 自動化機械・ロボット	12 国防

(出所) Eastern Special Development Zone Act B.E. 2561 (2018)

(2) 進出日系企業からみた事業・生活環境やコスト

①インフラ・物流

【道路・鉄道】

製造業が集積していることもあり、道路の整備状況には特段の問題はない。この地方では、「東部経済回廊（EEC）」の開発計画が始動している。同計画は、チョンブリー県、ラヨン県、チャチュンサオ県の3県をまたぐ高速道路・鉄道を建設し、ハイテク産業（航空機、ロボット、医療等）を沿線に誘致しようとするものである。

2022年9月時点の各種報道によれば、ドンムアン空港、スワンナプーム空港、ウタパオ空港を結ぶ高速鉄道は2026年に商業運転が見込まれている。

【空港・港湾】

チョンブリー県には、タイ最大の港湾であるレムチャバン港がある。レムチャバン港は、コンテナリゼーションへの対応としてバンコク港(クロントイ港)にとって代わって1991年に開港し、1997年には同港の貨物取扱量を抜いて国内最大港となった。

EEC 枠内のインフラ整備の一環として、上記レムチャバン港と、ラヨン県に位置するマプタプット港の開発が盛り込まれている。レムチャバン港については、2025年、2029年の2段階での商業運転の開始を目指し、コンテナの取扱量を1,800万TEUまで拡大すること、自動車輸出能力を300万台へ拡張することが掲げられている。また、マプタプット港については、2025年までに、160万m²の敷地内に液化天然ガスのタンカー接岸港2ヵ所、ガス積替え栈橋3ヵ所の増設、貨物倉庫、天然ガス関連事業所、沈泥溜め、サービス施設、砂防堰堤、防波堤の築造を行う計画である。空港についても、ラヨン県のウタパオ国際空港の拡張がEECのインフラ整備に盛り込まれており、全部で4期に分けて開発されることが計画されている。

【電力】

大手の工業団地では、自家発電設備を備えているところが多いため（タイの大手デベロッパーの中には、関連会社に電力会社を持つ企業もある）、団地内に立地する場合は、長時間電力供給に問題が発生することはない。

②労働事情

【人材】

東北部やミャンマー等、近隣国からのワーカーの流入もあり、就労可能人口は多いと考えられる。ローカル採用のワーカーは工業団地内の居住エリアに住み込む場合もあるようである。ただし、多くの工場が集積し、必要な人員数が多いこと、一般的に若者が熱くて危険を伴うような工場への就労を避ける傾向にあるため、雇用のミスマッチが生じている。特に熟練工やマネージャーレベルの人材確保は難しい。日系企業の間では、直前まで他の日系企業に勤務している者の採用は自主的に控えるとの紳士協定があるものの、タイ人は少しでも好条件の職に転職する傾向が強いため、熟練工やマネージャー層の離職リスクは低くない。

【賃金】

2022年10月の最低賃金（日額）引き上げにより、東部地方8県の内、産業集積が進んだラヨン県とチョンブリー県の2県が、最高額の354バーツとされた。

図表 27-4 東部地方の県別最低賃金

県名	最低賃金（日額、バーツ）
チョンブリー、ラヨン	354バーツ
チャチュンサオ	345バーツ
トラート、プラーチンブリー	340バーツ
チャンタブリー、ナコンナーヨック	338バーツ
サケーウ	335バーツ

（出所）JETRO 資料より作成

③生活環境

【教育】

2009年に泰日協会学校（シラチャ日本人学校）がチョンブリー県内に設立されている。小学部と中学部があり、2022年4月時点、小学部は16クラス、中学部は4クラスで、小中学部合わせた生徒数は375名である。校区はチョンブリー県とラヨン県である。校区は保護者の勤務先住所を規準に決められるため、勤務先住所が両県にあれば、バンコク在住でもシラチャ校が通学校となる。

【医療】

日本人の多くが居住するチョンブリー県シラチャには、日本語対応可能な病院がいくつか存在する。サミティヴェート・シラチャ病院では、日本語を話す医師 2 名、同看護師 6 名、日本語通訳 8 名が在籍し、24 時間日本語での対応が可能な診療受付が用意されている。また、パヤタイ・シラチャ病院では、日本人・タイ人の日本語通訳が複数配置されている。このほか、パタヤとラヨンにはバンコク病院（Bangkok Hospital Pattaya、Bangkok Hospital Rayong）があり、日本語通訳が用意されている。

【治安】

都市部に近い割には比較的のどかな地域で、日本人を狙った詐欺や、スリ・置き引き等が多発しがちなバンコクに比べれば、治安面では安定している。

シラチャにはサービスアパートメントも多くあり、家族同伴で住んでいる者も多い。例えば、バルコニー・コートヤード・シラチャ ホテル(Balcony Courtyard Sriracha Hotel & Serviced Apartments)では、未就学児連れの日本人駐在員の家族もおり、ホテルの中庭で子供たちを遊ばせているグループもみられた。

【日本食】

日本人駐在員の多いシラチャでは、自動車産業の集積が始まった 1990 年代後半から日本食レストランの数が増加してきた。地場の流通大手サハ・グループが日本をテーマとするコミュニティ・モール「J-パーク」を開設し、「和食さと」や「さぼてん」、「幸楽苑」等多くの日本食の店舗が営業している。また、大手工業団地には、敷地内に日本食レストランを備えているところもある。日本人シェフがいる日本食店も多数あり、日本食には困らないようだ。

イオンや上記 J-パーク内のマックスバリュ、ショッピングモールのロビンソン、その他専門店等で日本食材も多く販売されており、入手は容易である。

【金融】

邦銀の進出はバンコクに集中しているのが現状であるが、三井住友銀行とみずほ銀行が出張所を開設している。三井住友銀行は、2013 年 5 月に、当時、邦銀としてはバンコク以外では初となる「三井住友銀行バンコック支店チョンブリー出張所」をチョンブリー県に開設した。また、みずほ銀行は 2015 年 3 月に、ラヨン県のイースタンシーボード工業団地内に出張所を開設し、同工業団地のデベロッパーであるヘマラート・ランド・アンド・ディベロップメントと覚書を締結した上で、日系企業の進出手続支援や、相談会・セミナー等の開催に協力している。さらに、三菱 UFJ 銀行は、2015 年に旧三菱東京 UFJ 銀行バンコック支店との統合を完了したアユタヤ銀行を通じ、サービスを提供している。



シラチャ J-パーク看板



J-パーク内の様子

2. 主要工業団地

No.	工業団地名	所在地	総開発面積
1	304 Industrial Park 2	200 Moo 3 Khao Hin Son, Phanom Sarakham, Chachoengsao 24120	1,920 ha
2	Gateway City Industrial Estate	Highway 331 Km.10 (Chachoengsao-Satahip), Huasamrong, Plaeng Yao, Chachoengsao 24190	824 ha
3	TFD Industrial Estate	Tha Sa-an, Bang Pakong, Chachoengsao 24180	136 ha
4	Wellgrow Industrial Estate	78 Moo 1 Bangna-Trad Highway Km.36, Homsin, Bangpakong, Chachoengsao 24180	425 ha
5	BlueTech City	Khao Din, Bang Pakong, Chachoengsao 24130	189 ha
6	Amata City Chonburi Industrial Estate	700/2 Moo 1, Bangna-Trad Road Km. 57 Klong Tamru, Muang, Chon Buri 20000	2,220 ha
7	Asia Clean Chonburi Industrial Estate	Nong Irun, Ban Bueng District, Chon Buri 20220	156 ha
8	Ban bueng Industrial Estate	Highway 3289,Nong I-run, Banbung, Chonburi	278 ha
9	WHA Chonburi Industrial Estate 1 (WHACIE 1)	331/8-9 Moo 6 Highway 331 Km.91-92, Bowin, Sriracha, Chonburi 20230	556 ha
10	WHA Chonburi Industrial Estate 2 (WHACIE 1)	Khao-khunsong, Sriracha, Chonburi 20230	378 ha
11	WHA Eastern Seaboard Industrial Estate 2 (WHAESIE 2)	Khao-khunsong, Sriracha, Chonburi 20230	378 ha
12	Laem Chabang Industrial Estate	49/19 Moo 5 Sukhumvit Rd., Thungsukhla, Sriracha, Chonburi 20230	448 ha
13	Pinthong Industrial Estate (PIP1)	789 Moo 1 Nongkho-Laem Chabang Rd., Nong Kham, Sriracha, Chonburi 20230	170 ha
14	Pinthong Industrial Estate (Laem Chabang) (PIP2)	789 Moo 1 Nongkho-Laem Chabang Rd., Nong Kham, Sriracha, Chonburi 20230	125 ha

No.	工業団地名	所在地	総開発面積
15	Pinthong Industrial Estate (PIP3)	Nong Kham, Bueng, Sriracha, Chonburi 20230	162 ha
16	Pinthong Industrial Estate (PIP4)	Sri Racha, Chonburi 20230	77 ha
17	Pinthong Industrial Estate (PIP5)	Sri Racha, Chonburi 20230	171 ha
18	Saha Group Industrial Park Sriracha	510/6 Moo 11 Nongkharm, Sriracha, Chonburi 20230	288 ha
19	Yamato Industries Industrial Estate	33 Moo 1 Nongyai, Nongyai, Chonburi 20190	124 ha
20	304 Industrial Park	106 Moo 7 Thatoom, Srimahaphothe, Prachinburi 25140	2,350 ha
21	Bor-Thong Industrial Zone	69 Moo 4 Nongsang-Wangtakian, Bor-Thong, Kabinburi, Prachinburi 25110	230 ha
22	Hi-Tech Kabin Industrial Estate	99/1 Moo 1 Ladtakien, Kabinburi, Prachinburi 25110	172 ha
23	Kabinburi Industrial Zone	444 Moo 9 Nongki, Kabinburi, Prachinburi 25110	640 ha
24	Rojana Industrial Park (Prachinburi)	141 Moo 12, Tambol Huawa, Amphur Si Maha Phot, Prachinburi 25140	960 ha
25	Saha Group Industrial Park Kabinburi	1 Moo 5 Nonsi, Kabinburi, Prachinburi 25110	624 ha
26	Amata City Rayong Industrial Estate	7 Moo 4 and Moo 6, Map Yang Phon, Pluak Daeng, Rayong 21140	1,381 ha
27	Asia Industrial Estate	9 Moo 2 Sukhumvit Rd., Banchang, Muang, Rayong 21130	415 ha
28	CPGC Industrial Estate	3191 CPGC Industrial Estate Mapkha, Nikompathana, Rayong, Thailand, 21180	491 ha
29	Eastern Seaboard Industrial Estate (Rayong) (ESIE)	112 Moo 4 Highway 331Km.91.5, Pluak Daeng, Pluak Daeng, Rayong 21140	1,055 ha
30	G.K. Land Industrial Park	119 Moo 4 Pluakdaeng-Wangtapin-Sapansee Rd., Pluakdaeng, Rayong 21140	224 ha
31	WHA Eastern Industrial Estate (Map Ta Phut) (WHA EIE)	18 Pakorn Songkrohraj Rd., Huay Pong, Muang, Rayong 21150	560 ha
32	WHA Eastern Seaboard Industrial Estate 1 (WHAESIE 1)	121 Moo 4 Highway 331 Km. 91.5, Tasit, Pluak Daeng, Rayong, 21140	1,011 ha

No.	工業団地名	所在地	総開発面積
33	WHA Eastern Seaboard Industrial Estate 2 (WHAESIE 2)	Highway 331, Km. 81, Khao Khan Song Sub-district, Si Racha District, Rayong 20220	379 ha
34	WHA Eastern Seaboard Industrial Estate 4 (WHAESIE 4)	Highway 3578, Km. 5, Mae Nam KhuSub-district, Pluak Daeng District, Rayong 21140	352 ha
35	WHA Rayong Industrial Land (WHA RIL)	222 Moo 11 Ban Khai-Nong La Lok Rd., Ban Khai, Rayong 21120	431 ha
36	WHA Rayong 36 Industrial Estate	Phana Nikom Subdistrict, Nikom Phatthana District, Rayong	205 ha
37	IRPC Eco Industrial Zone 4	299 Moo 5 Sukhumvit Rd., Choeng Nern, Muang Rayong, Rayong	960 ha
38	Luckchai Rubber City Industrial Estate (Under development)	Moo 2 Baan Yai Lun, Samnak Tong, Muang, Rayong	244 ha
39	Map Ta Phut Industrial Estate	1 I-1 Rd., Map Ta Phut Industrial Estate, Muang, Rayong 21150	1,112 ha
40	Padaeng Industrial Estate	15 Padaeng Rd., Mab Ta Phut, Muang, Rayong 21150	80 ha
41	Rayong Industrial Estate (Ban Khai)	Ban Khai - Ban Bueng Road (Highway 3138), Nong Bua, Ban Khai, Rayong 21120	217 ha
42	RIL Industrial Estate	88 Highway 3191, Map Ta Phut, Rayong, 21150	204 ha
43	Rojana Industrial Park, Rayong (Ban Khai)	3/7 Moo 2 Ban KhaiBan Bung Rd. (Highway 3138), Nong Bua, BanKhai, Rayong 21120	400 ha
44	Rojana Industrial Park, Rayong (Pluak Daeng)	54/5 Moo 1, Mapyanporn, Pluak Daeng, Rayong 21140	240 ha
45	Siam Eastern Industrial Park	60 Moo 3 Mabyangporn, Pluakdaeng, Rayong 21140	220 ha
46	Prinya Assets (SSP Industrial Park Rayong)	33/9 Moo 5 Highway 3143, Nonglalom, Bankhai, Rayong 21120	336 ha
47	Pinthong Project 6 Industrial Estate	Pluak Daeng district Sriracha District, Rayong	147 ha
48	Sa Kaeo Industrial Estate	Pa Rai Subdistrict, Aranyaprathet District, Sa Kaeo	42 ha

(出所) BOI より作成